

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 5月

平成29年5月1日の推計人口 1,357,270人
世帯数 563,406世帯

参考：H27.10.1 現在国勢調査総人口：1,377,187人、
世帯数：560,720世帯

1 推計人口

平成29年5月1日現在の推計人口は、1,357,270人で、前月(1,356,226)に比べ1,044人の増加となった。

市部では佐世保市(1,037)、五島市(149)、諫早市(135)、壱岐市(117)、大村市(85)、島原市(83)、雲仙市(37)の7市で増加し、長崎市(422)、南島原市(126)、松浦市(93)、平戸市(81)、西海市(58)、対馬市(6)の6市で減少した。

郡部においては時津町(187)、長与町(70)、小値賀町(1)、新上五島町(1)の4町で増加し、佐々町(37)、波佐見町(14)、川棚町(11)、東彼杵町(10)の4町で減少した。

自然動態は、出生数736人、死亡数1,357人で621人の減少、社会動態は、転入者数9,239人(県内転入を含む)、転出者数7,574人(県内転出を含む)で、1,665人の増加となった。

2 世帯数

平成29年5月1日現在の世帯数は、563,406世帯で前月(561,190)に比べ2,216世帯の増加となった。

(注)

異動人口推計 = H27国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】…3月

1人当たり現金給与総額 270,457円
対前月比 7.4%増加
対前年同月比 3.1%減少

1 賃金

3月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額270,457円で、前月に比べ7.4%増加し、前年同月に比べ3.1%減少した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は251,558円で、前月に比べ0.4%増加し、前年同月に比べ0.1%増加した。

特別給与額は18,899円で、前年同月に比べ、8,928円減少した。

2 労働時間

3月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は159.6時間で、前月に比べ3.2%増加し、前年同月に比べ1.8%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は146.4時間で前月に比べ2.7%増加し、前年同月と比べ1.9%減少した。

所定外労働時間数は13.2時間で、前月に比べ9.1%増加し、前年同月に比べ1.5%減少した。

3 雇用

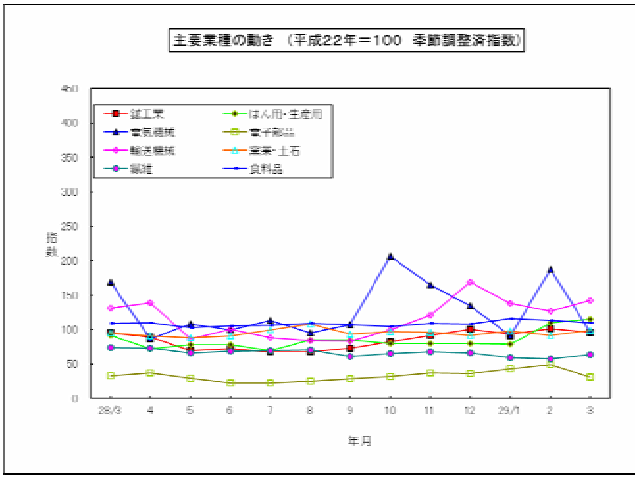
3月の常用労働者数は209,550人で、前月に比べ1.1%減少し、前年同月に比べ0.3%増加した。

【鉱工業生産指数】…3月

平成29年3月の鉱工業生産指数

(平成22年=100、九州は速報値)

区分	季節調整済指数		原指数	前年同月比(%)
		前月比(%)		
長崎県	95.9	5.4	100.9	0.6
九州	109.4	1.4	117.2	7.7
全国	99.8	1.9	112.0	3.5



平成29年3月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が95.9で前月比は5.4%の減、原指数は100.9で、対前年同月比は0.6%の増となった。

業種別にみると、輸送機械工業、繊維工業、窯業・土石製品工業、はん用・生産用機械工業などの6業種が上昇し、電気機械工業、電子部品・デバイス工業、食料品工業など7業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
輸送機械工業	12.3	8.7	修繕船
繊維工業	10.4	13.3	織物製外衣
窯業・土石製品工業	7.5	3.6	生コンクリート
はん用・生産用機械工業	4.3	24.8	ボイラ

主な低下業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	低下に寄与した主な品目
電気機械工業	48.7	43.1	交流発電機
電子部品・デバイス工業	36.5	4.7	半導体集積回路
食料品工業	2.8	1.2	水産練製品(すり身)

(注) 前月比は季節調整済指数の対前月増減率、前年同月比は原指数の対前年同月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】……………	4月
総合指数(H27=100)	100.5
対前月比 (%)	0.3
対前年同月比 (%)	0.4

平成29年4月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成27年を100として、100.5である。

前月比は、0.3%の上昇で、主な上昇要因は「被服及び履物」の+2.3%、「交通・通信」の+0.6%であり、主な下落要因は「諸雑費」の0.1%である。

前年同月比は、平成29年1月は+0.4%、2月は+0.0%と推移した後、3月は0.2%、4月は+0.4%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は100.5であり、前月比は0.3%の上昇、前年同月比は+0.2%であった。

(前月との比較)

上昇した費目

食料	0.2%
光熱・水道	0.7%
家具・家事用品	0.2%
被服及び履物	2.3%
保健医療	1.0%
交通・通信	0.6%
教育	0.3%
教養娯楽	0.2%

下落した費目

諸雑費	0.1%
-----	------

【家計(長崎市・勤労者世帯)】……4月

消費支出(一世帯当たり)	323,941円
前月比	55,292円増(20.6%増)

平成29年4月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は323,941円で、前月比20.6%の増。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は103.9%であった。

主な支出内容	支出額(円)	前月比(%)
食料	70,394	6.5
住居	16,270	12.1
光熱・水道	26,774	4.5
交通・通信	37,071	4.9
教養娯楽	22,460	34.8

(注) この調査は全国調査のため、長崎市における調査世帯数が少なく、結果が大きく変動することがあります。「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。